

楽しかったよ！林間学校！！

3年ぶりの「近江の杜林間学校」は、新型コロナウイルスの感染が再拡大している中での開催となりました。感染予防に十分な対策をしての開催でしたがたくさんのお子さんに参加していただき、保護者の皆さまのご理解とご協力により無事終了することができました。



今回も小中学校や保育園の先生と、子どもたちと一緒に活動することが大好きな4人の大学生が指導に当たりました。学年はもとより、学校もちがう子どもたちどうしが一緒になって仲よく遊んだり、学んだりする林間学校の4日間は、いつもの学校生活では味わえない楽しさでいっぱいでした。

「スマイル！スマイル！」

林間学校では毎回、子どもたちが楽しく歌える曲をテーマソングに選んで歌っています。今回のテーマソングはYouTubeで人気の「HIMAWARIちゃんねる」による「スマイル！スマイル！」です。歌詞の中で繰り返される「ファイト！」や「スマイル！」に励まされ、歌っていると元気が出て笑顔になれます。テンポの速い曲ですが「ファイト！」や「スマイル！」のところでは手を挙げながら、元気よく歌っていました。林間学校で歌っているのは冒頭の部分ですが、YouTubeなどで最後まで聴いていただけたらと思っています。

「福島県在住の東北YouTuber。四兄妹の次女まーちゃんと三女おーちゃんとパパママがわいわいと商品レビュー・寸劇・お出掛け動画などを投稿している。時々長男にいと長女ねえねの登場もあり、家族全員でチャンネルを作っている。見ている人が笑顔になれる動画作りが目標。」(Muuuホームページより引用)

工作（藍染めのバンダナ）



今年の工作は、日本の伝統工芸の藍染めです。昔から伝わる藍染めは大変ですが、簡単に本格的な藍染めができる染料が市販されているので、林間学校でも工作の題材に取り入れていきます。最初に先生方が作った見本を見て自分の作りたい模様を選び、真っ白なバンダナを輪ゴムで絞ったり、三角に折りたたんだりしました。次に、用意された藍染め液につけました。子どもたちは自分たちで絞ったり、折りたたんだりしたバンダナがきれいに染め上がってみんな大喜び。林間学校の思い出の品になればと願っています。

グループ活動（ワンダーランド）



1年生から6年生の子どもたちがひとつのグループになって、グループ活動を行い、みんなで役割を分担したり、互いに協力しあったりして、「おうみのもりのワンダーランド」の準備をしてきました。最終日の8日には、大きなゴムでつぼうの射的、レーンにいろいろなしかけのあるボウリング、かわいいいきものを手作りのポイですくういきものすくい、色とりどりの魚が泳ぐさかなつり、的の



おうみのもりのワンダーランド パスポート	
たのしいわくわくしゃっぴ	
ワンダーボウリングランド	
いきものすくいゲーム	
ポイントさかなつり	
くうちゅうたまひれ	

穴の大きさと得点が変わる玉入れと子どもたちのアイデアあふれる楽しいお店が開店し、行列のできるお店も出るほど大盛況でした。また来年、どんなアトラクションが登場するか今から楽しみです。

キャンドルファイヤー

子どもたちが楽しみにしていたキャンプファイヤーでしたが、雨が予想されたため勸学館での「キャンドルファイヤー」となりました。宮司の佐藤先生からキャンドルの火を分けてもらった代表の子どもたちのちかひの言葉はとても立派でした。おごそかな点火の式の後には、「林間学校に行こうよ！」のゲームや「ザリガニスクワット」、各班によるワンダーランドの紹介、「ラーメン体操」などで大いに盛り上がりました。各班の紹介は、ワンダーランドに向けた思いがあふれていて素晴らしかったです。短い時間でしたがみんなで作り上げた楽しい集いになりました。



感染予防のために保護者の皆さまのご参観は遠慮していただきましたがご協力いただきありがとうございました。



さようなら さようなら
また来年会いましょう！

たくさんの思い出を、一人ひとりの子どもたちの心に残して、第54回近江の杜林間学校を無事終了することができました。なごり惜しいですが、これで皆様とも1年間のお別れとなります。

コロナ禍の一日も早い収束を願うとともに、来年の「近江の杜林間学校」で、ひとまわり大きく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。

林間学校の様子は、近江勸学館の公式Twitter (@oumi kangakukan) でも紹介されています。